



～山地災害防止キャンペーンが始まりました～ 「養おう 山の異変に 気づく目を」

本格的な梅雨時期を前に、林野庁が毎年全国で展開している山地災害防止キャンペーンが5月20日スタートしました。(6月30日まで)

近畿中国森林管理局広島森林管理署では、キャンペーン開始を受け、5月28日(土)に、2年前に発生した広島豪雨災害により土石流被害が多発した広島市安佐北区の高松山国有林における復旧治山事業の実施状況について、地元の方々を対象とした現地説明会を開催いたしました。



参加を頂いた方々から、治山ダムや山腹工(崩壊地の復旧工事)に関して様々なご意見を頂くとともに、関係行政機関との連携を強化して欲しいといったご要望を頂きました。

＜広島土砂災害(H26.8)からの復旧状況の例(広島市安佐北区高松山国有林)＞



〔災害発生当時の状況(H26.8)〕



〔治山ダムの完成状況(H28.5)〕

近畿中国森林管理局では、森林管理署等の職員が山地や施設の状況を把握しつつ、山地災害の復旧や予防のため、管内の各森林管理署等において治山事業を立案・実施しております。

これから、本格的な大雨の季節を迎えるのに当たり、事業の実施と併せて、住民の皆さまと共に、山地災害の予兆をキャッチし人的被害を防止することも大事になります。以下は、山地災害の8つの危険信号です。これらの状況を確認された方は、お近くの森林管理署等へ一報を頂ければと思います。

山地災害の危険信号を見逃すな!

8つの危険信号に注意して下さい。

山地災害が起こる多くの場合、山の斜面や川の流れをよく観察してみると、事前に危険信号と思われる変化がキャッチできます。特に次の8つの危険信号に注意して下さい。

① 川がにごった 川がにごり、木の枝などが露びはじめた	② 水位が下がった 雨が降り続けているのに川の水位が下がった	危険信号をキャッチしたら 山くずれなどのおそれがある箇所では、テレビなどの気象情報に注意しましょう。
③ 亀裂が走った 山の木が倒れたり斜面に亀裂が走った	④ 水位が上がった 雨が降り続けているのに川の水位が上がった	
⑤ 亀裂が走った 山の木が倒れたり斜面に亀裂が走った	⑥ 水位が上がった 雨が降り続けているのに川の水位が上がった	
⑦ 水位が上がった 雨が降り続けているのに川の水位が上がった	⑧ 水位が上がった 雨が降り続けているのに川の水位が上がった	

① 川がにごった
川がにごり、木の枝などが露びはじめた

もしかして、上流で山くずれが起きた?

② 水位が下がった
雨が降り続けているのに川の水位が下がった

もしかして、山くずれが川の水をせき止め、はん濫の危険が...

③ 亀裂が走った
山の木が倒れたり斜面に亀裂が走った

もしかして、地すべりや山くずれの前ぶれ?

④ 水位が上がった
雨が降り続けているのに川の水位が上がった

もしかして、山くずれの前ぶれ?

⑤ 亀裂が走った
山の木が倒れたり斜面に亀裂が走った

もしかして、地すべりや山くずれの前ぶれ?

⑥ 水位が上がった
雨が降り続けているのに川の水位が上がった

もしかして、上流の山くずれが原因?

⑦ 水位が上がった
雨が降り続けているのに川の水位が上がった

もしかして、山くずれのサイン?

すぐ避難!
危険を感じたり、役場等から連絡があったら早めに指定された場所へ避難しましょう!

すぐ通報!
災害が起こったら、すぐに110番か119番に通報しましょう!

あぶない!
災害の危険がある場所には近づかないようにして下さい!

ふだんから
家族や地域ぐるみで山くずれのおそれがある場所や避難場所について話し合うとともに、実際に自分の目で確認しておきましょう。

引き続き、地域の安全・安心の確保に向けて取り組んでまいりますので、治山事業へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



〔職員による危険箇所等の状況把握〕

山地災害に備える

築つた山の根元を

平成28年度 山地災害防止キャンペーン

期間 平成28年 5月20日(金)～6月30日(木)

主催 林野庁・都道府県・市町村

協賛 (一社)日本治山治水協会

ニュース

韓国から「コウヤマキ植物群落保護林」を見学

【和歌山森林管理署】 4月23日（土）、高野山国有林コウヤマキ保護林見学のため、韓国高麗大学チュン教授外26名が、来山されました。

一行は、韓国で歴史的文化財の保護等の関係者を中心に、韓国における文化財の用材として使用される松の保護・育成を行っている団体で、今回、コウヤマキの保護林を見てみたいと来日されたものです。

当日は、地域統括森林官から、コウヤマキ保護林の説明を行った後、遊歩道を歩いて保護林の中心地まで散策しました。



保護林内には、コウヤマキの外に、ツガやヒノキなどの大木があり、一同は上を見上げながら歓声をあげていました。

また、途中の林内で苔むした林床を見て「もののけ姫の世界のようだ。」と、盛んに写真を撮っていました。

「ツガの大木は韓国のマツによく似ている。」「スギやヒノキは日本から輸入されている。」との話もありました。

一同は、「こんな貴重な森林を見られたことを大変うれしく思います。」と感想を述べていました。



今年も松原小学校5,6年生が「松葉かき」を行いました

【福井森林管理署】 5月13日（金）、松原国有林において、昨年に引き続き松原小学校の5年生と6年生162名が体験学習で「松葉かき」を行いました。

松葉かきは、林床に堆積した松葉を除去する作業で、この作業は、広葉樹などが侵入しにくい環境を整え、マツの天然更新を促す効果があります。



また、体験学習の目的は、この松葉かきの作業を通じて、参加した児童たちにマツの生態や森林の仕組みを学んでもらい、地元の宝である「気比の松原」を守り育てる意識を高めてもらうことです。

松葉かきの開始に当たり、松葉かきの必要性や、松葉かきの方法・注意点について、署の担当者から児童に説明しました。参加した児童たちは、事前に松原国有林の歴史や、森林の生態に関する学習を行っていることもあり、理解も早かったようです。

児童たちからは「もっとやりたかった」という声が聞こえるほど、一生懸命「松葉かき」に取り組んでくれたこともあって、用意していたゴミ袋200枚があっという間に無くなってしまいました。

近年、公共的な施設の保全や管理に、市民やNPO団体などが参加することは、重要な政策課題となっており「協働」と呼ばれています。

福井森林管理署では、この「協働」を積極的に取り入れた保全活動を実施しています。今回、参加してくれた松原小学校の児童たちには、今後も松原国有林の保全活動に積極的に関わってくれることを願い、体験学習を終りました。



お知らせ

インターンシップ受入のお知らせ

近畿中国森林管理局では、行政実務に接することにより、学生の学習意欲を喚起し、高い職業意識を醸成するとともに、国有林野事業及び林野行政に対する理解を深めてもらうことを目的にインターンシップの受け入れを行います。

* 受入部署・期間・人数

- 森林技術・支援センター（岡山県新見市）
7月下旬～8月下旬のうち約2週間（10日） 若干名
- 三重森林管理署（三重県亀山市）
8月～9月のうち1週間（5日）程度 2名
- 京都大阪森林管理事務所（京都府京都市）
7月25日～29日 1名
- 兵庫森林管理署（兵庫県宍粟市）
7月上旬または8月下旬～9月中旬のうち1週間（5日）程度 1名
- 奈良森林管理事務所（奈良県奈良市）
7月20日～8月5日、8月22日～9月16日
いずれも1週間（5日）程度 1～2名
- 鳥取森林管理署（鳥取県鳥取市）
8月下旬～9月中旬のうち1週間（5日）程度 若干名
- 島根森林管理署（島根県松江市）
8月～9月のうちの1週間（5日）程度 若干名
- 広島北部森林管理署（広島県三次市）
8月下旬～9月中旬のうち1週間（5日）程度 1名
- 広島森林管理署（広島県広島市）
8月～9月のうち1週間（5日）程度 2名程度

* 応募方法等

応募については、各大学等から学生を推薦して頂きます。（学生個人からの応募は受け付けておりませんので、ご注意ください。）

* 締切・決定

6月17日金曜日（当日消印有効）
6月下旬ごろに各大学等あてに連絡します。

* お問い合わせ先

総務企画部 総務課 担当者：研修主任官
ダイヤルイン：050-3160-5695
FAX：06-6881-3564
HP：<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kouhou/intern280516.html>

「山の日」制定記念「森林と木材！
フォトコンテスト」 作品募集！

近畿中国森林管理局では、今年（平成28年）から祝日となる「山の日」（8月11日）を記念し、「山の日」の普及と森林が社会にもたらす様々な恩恵や木材利用への関心・理解を深めていただくことを目的として、「あなたが感動し、伝えたい森林での発見！森林での体験！木材との触れあい！」をテーマとした、フォトコンテストを開催します。

* 募集内容

感動し伝えたい森林や木材への想いなど、①～③のいずれかの部門で、組み写真（2枚一組か3枚一組）と写真へのコメントメッセージ（200字程度）

* 部門

- ① 森林で見つけた動植物（昆虫・動物・植物）
- ② 森林での体験・活動（里山整備・森林環境教育など）
- ③ 木材と人との触れあい（木材や木製品・木造建築などと人との触れあい）

* 締切・発表

締切：8月28日 日曜日（当日消印有効）
発表：10月2日 日曜日 13時～14時。
（表彰式・発表会は、水都おおさか森林の市会場でを行います。）

* お申し込み・お問い合わせ先

近畿中国森林管理局 質面森林ふれあい推進センター
担当：自然再生指導官
TEL：050-3160-6745
FAX：06-6881-2055
HP：http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/information/160531.html

また現在、平成27年度入賞作品を
展示しています。

* 場所

大阪大学医学部付属病院 1階

* 展示期間

7月2日土曜日まで
みなさん、ぜひお立ち寄りください。

「山の日」制定記念親子木工教室 「夏休み子ども消費者の部屋」～夏休み親子見学デー～

平成 28 年から、8 月 11 日が「山の日」として国民の祝日になります。「山の日」の意義は、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」とされています。

「山の日」が制定されたことを記念して、下記のとおり、「親子木工教室」を開催します。

皆様のご参加をお待ちしております。

* 日時・内容

【木工工作】(小学生の親子向き)

7 月 28 日(木) 9:30～11:30・13:30～15:30

【「水源の森」ジオラマづくり】(小学 5,6 年生親子向き)

7 月 29 日(金) 9:30～11:30・13:30～15:30

* 対象者・定員

小学生の親子(保護者同伴でご参加ください。)

両日各回 10 組(2 日間延べ 40 組)

* 会場

京都農林水産総合庁舎 近畿農政局 1 階

京都大阪森林管理事務所会議室

(京都市上京区西洞院通り下長者町下ル丁子風呂町)

* 申し込み方法

往復はがきに、参加者全員の氏名・フリガナ・〒住所・学年・連絡先・希望日時を明記の上お送り下さい。

* 締切・決定

7 月 15 日金曜日 必着です。

開催日の約 1 週間前に当選通知をお送りします。

* その他

- ・参加費は、一人 200 円です。(保険代・材料費)
- ・両日共に刃物を使用しますので、安全管理のために就学前のお子様の同伴をご遠慮ください。
- ・現在、近畿農政局では庁舎管理の都合上、玄関でお名前を記入していただいております。ご来場の方々のご理解とご協力をお願いいたします。
- ・参加申込に記入いただきました個人情報につきましては、事務局で適切に管理いたします。

* お問い合わせ先

京都大阪森林管理事務所 担当者：大槻

代表：075-414-9822

HP：<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/information/H28/oyakomokkokyoshitu.html>

もり 森林のギャラリー(局庁舎1階)

【6月のテーマ：自由展示】

6/8～6/14 絵画教室「究美っ人」第4回展示会

【絵画教室「究美っ人」】

6/15～6/24 <美の鎮守>展示

【アトリエまほろ】

【7月のテーマ：団体等の取組紹介】

6/27～7/8 富士山・世界文化遺産展

【静岡県大阪事務所】

7/18～7/23 ドールハウス五番街 in 大阪

【ドールハウス五番街】

花 草 木

今月の花草木は「シャクナゲ(石南花・石楠花)」です。

シャクナゲは、ツツジ科ツツジ属の常緑低木の総称で、主に低木ですが高木になるものもあります。また、園芸品種も数多くあります。

4月上旬から5月上旬に細長い葉っぱの先端に大きな花をつけます。

シャクナゲの語源は、漢字の「石南花」を、誤ってこれを「しゃくなんげ」と読み、しだいに「しゃくなげ」になったといわれています。中国でいう「石南」は日本の「シャクナゲ」とは異なる品種です。また、漢字で「石南」と書くのは、石の間に生え、南向きの土地を好むことからだそうです。

福島県(ネモトシャクナゲ)、滋賀県(シャクナゲ)の県花で、ネパールの国花で、花言葉は、「威厳」「警戒」「危険」「荘厳」です。

シリーズ『国有林 最前線！』

「路網整備の推進」 森林整備部 森林整備課

近畿中国森林管理局では、森林の適切な整備や保全、林産物の供給等を効率的に行うため、投資効率や景観等にも十分配慮しながら路網整備を進めています。

路網において基幹的な役割を果たす林道については、平成27年度末で896路線、延長2276kmとなっています。

こうした路網の整備にあたっては、地形に沿った路線線形とすることにより切土・盛土等の土工量や構造物の設置数を必要最小限に抑えるほか、現地で発生する木材や土石を土木資材として活用することによりコスト縮減に努めています。

計画的な路網整備の推進については、技術者の育成とともに、外注した調査設計の精度向上が重要なことから、平成27年度には局署担当者と受注者（調査設計コンサル会社）が一同に会して技術検討会を実施し、調査箇所の現場条件、発注者の意図が反映された成果品となるよう意見交換を行いました。

技術検討会では、実際に現地を踏査しながら森林整備事業予定箇所と作業システムを考慮した路線選定、木材集積場及び作業ポイントの考え方、排水施設の設置箇所や設置方法、路肩構造物設置の考え方等の議論を行いました。

平成28年度においては、上述の検討結果を踏まえ、更なる測量設計の精度向上に向けた意見交換会を行い、計画的・効率的な路網整備に向けて取り組んでいきたいと考えています。



兵庫森林管理署 首席森林官（山崎・千種担当区）

前田 伸明

兵庫森林管理署山崎森林事務所は、兵庫県中西部の宍粟市山崎町にあります。

当森林事務所は、山崎担当区と千種担当区を管轄しており、国有林は山崎町と千種町に所在します。面積は併せて約3,157haで、人工林率は85%です。宍粟市は、平成17年4月1日に山崎町・一宮町・波賀町・千種町の4つの町が合併して誕生しました。面積は琵琶湖と同程度の658.6km²で、兵庫県内では豊岡市に次いで2番目の広さを有しています。また、宍粟市は、しそ森林王国と呼ばれるように、自然が豊かで特に森や山の美しさはすばらしく、県下に名立たる名峰がいくつもあります。こうした山々をもっと多くの方に知ってもらおうと、市内選りすぐりの50の山々を選定し、「宍粟50名山」として観光PRしています。なお、千種区内にある三室山（1,358m）は県下第2を誇る高峰です。

当森林事務所では、平成27年度に製品生産事業を2箇所（河原山・三室）で、活用型・存置型間伐を実行し、5,003m³を搬出しました。平成28年度も同じく、河原山・三室国有林において2,070m³実行予定です。官行造林地では、現在2箇所で立木販売の皆伐を実行しています。また、兵庫県内は鹿の生息数が多いため、生産事業、立木販売による皆伐跡地には、鹿防護柵等設置後にスギ・ヒノキを植栽して被害を防止するとともに、鹿等防護柵点検委託業務により、維持修繕等の管理をしています。

その他に森林整備事業として下刈、除伐Ⅱ類、地拵・植付等の作業がありますが、日々仕事ができることに感謝し、今後も安全作業に努めて行きたいと思っています。

